



奄美市立宇宿小学校 学校便り

宇宿っ子

平成 29 年 6 月 7 日 発行 宇宿小学校 6 月号



「自己肯定感を高める」

校長 岩下 博成

先日の日曜参観日には、保護者の皆様はもちろん、地域の皆様にも多数の参加をいただきありがとうございました。子どもたちは、いつも以上に張り切って学習に取り組んでいました。

さて、全体会の中では、次のこととお話しさせていただきました。

- 1 日本の子どもたちの自己肯定感の低さ（右図参照）
- 2 褒めること、叱ることの大切さ（特に褒めること）
- 3 子どもをよく見るために心がける「3つの(み)」
（認める・見逃さない・見つめる、+みんなで）
- 4 子どものよさを見付けるために（リフレーミング）

「自分には人並みの能力がある」

対象：高校生（1～3年生）

日 本：55.7%（7.4%）

アメリカ：88.5%（55.9%）

【そう思う+まあそう思う（そう思う）】

H27 国立青少年教育振興機構発表より

子どもたちの自己肯定感を高めるためには、子どもさんのよさや頑張りをもっと見付け、認めたり、褒めたりすることが大切になってきます。そこで、子どものよさを見付けるために、見方を変えること（リフレーミング）について、もう少し詳しく説明させていただきます。

例えば、夏休みの残り1週間の段階で、まだ宿題が十分に終わっていない場合、あなたは、次のどちらを考えるでしょうか。【 ①「あと、1週間しかない。」 ②「あと、1週間もある。」 】

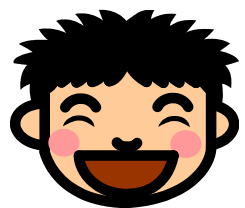
同じ1週間でも、前向きに捉えることで、その後の取組が変わってくるのではないのでしょうか。

下に性格等を表現する言葉が①から⑥まであります。お子さんやご自身の姿を思い浮かべながら、どちらの表現が前向き（肯定的）か考えてみてください。

リフレーミング（枠を変えること、物事の見方を変えること、前向きにとらえること）

- ① 落ち着きがない → 積極的、いろいろなことに興味をもっている
- ② 変わっている → 個性的、独自性がある、考え方がユニーク
- ③ 反抗的 → 自分の考えをもっている、自立心がある
- ④ おとなしい → 穏やか、慎重、周りのことをよく考えている
- ⑤ おっちょこちょい → 行動が早い、決断が速い
- ⑥ 優柔不断 → 優しい、いろいろな意見や考えを取り入れている

※ 保健室前の廊下にもカードが掲示してありますので、ぜひご覧ください。



同じことでも、見方を変えると、短所が長所になることがお分かりかと思います。（少し、強引なところもありますが…）ぜひ、子どもたちのよいところ（長所）をいっぱい見付けて、いっぱい褒めてあげてください。また、悪いことをした時には、しっかりと叱ってください。学校・家庭・地域とで連携・協力しながら子どもたちをしっかりと見守っていきましょう。よろしくお祈りします。

今月の島口教訓（島口教訓カレンダー・島口ことわざかるた より）

ろくがち あめ ふ やーくら た

「六月雨ぬ降るいば 家倉ぬ建ちゅん」



旧暦6月に雨が降れば豊作で、新しく倉も建てられるほど豊かになる。恵みの雨に感謝。

※ これから雨の多い季節になります。恵みの雨に感謝しながら、雨の日の交通安全や防災関係へのご注意をお願いいたします。学校では、雨の日の登下校の仕方や室内での過ごし方等について指導していきます。

春の一日遠足

5月24日（水）に笠利地区複式5校春の一日遠足がありました。

今回の遠足では、名瀬方面の大浜海浜公園や奄美海洋展示館を訪れました。子どもたちは、他校の子どもたちとのレクリエーションやウミガメの餌やりを楽しみました。

子どもたちにとって、心に残る春の一日遠足になったでしょう。



歯の健康教室

6月6日（火）に歯の健康教室がありました。あかおぎ歯科の横山先生が、虫歯の原因や正しい歯磨きの仕方を丁寧に教えてくださいました。

子どもたちは、食後に歯磨きをしています。今回の歯の健康教室で、これまでの自分の歯磨きの仕方の良かった点、悪かった点を振り返ることができたようです。



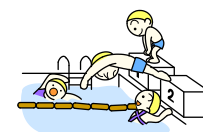
6月後半・7月の学校行事予定

〈6月〉

- 23日（金） 児童総会
- 28日（水） 笠利地区中学年社会科見学（4年）
- 29日（木） ハブ教室

〈7月〉

- 5日（水） 第1回学校評議員会
- 6日（木） 水泳授業参観・学級PTA・親子読書会
- 8日（土） 土曜授業（高齢者とのふれあい活動：島口）
- 12日（水） 第1回宇宿校区青少年育成協議会
- 20日（木） 終業式
水難事故防止運動強調週間～8/31
- 21日（金） 夏休み～8/31



修学旅行

5月23日（火）～25日（木）にかけて、5・6年生は笠利地区複式5校合同の修学旅行でした。目的地は、鹿児島県知覧町や鹿児島市街地でした。

知覧町では、特攻記念館を訪れ、戦争で亡くなった方々の遺品等に触れるなかで、改めて平和の大切さを感じ取れたことでしょう。

鹿児島市街地では、自主研修やNHK鹿児島放送局等の見学がありました。自主研修では、みんなで協力し合って、目標が達成できたときの喜びを味わったことと思います。

修学旅行と言えば、小学校生活の思い出ランキングの上位に入る行事です。今回の修学旅行での思い出を胸に、これからますます、学習やスポーツに励んで、学校生活を充実させてほしいと思います。



避難訓練

6月2日（金）に、地震・津波を想定した避難訓練を行いました。

地震については、昨年度に続き、緊急地震速報装置を活用した訓練を行いました。天候不良により、子どもたちは、津波避難場所まで行くことができませんでしたが、学校農園までは、2分以内に避難することができました。避難の速さに笠利消防分署の職員からお褒めの言葉をいただきました。また、地震・津波から避難する際の大切なキーワード（「お・か・し・も・ち」⇒おさない・かけない・しゃべらない・もどらない・ちかづかない）もしっかりと教わりました。

自然災害はいつ起きるか分かりません。ご家庭でも地震や津波の避難の仕方や避難場所について、お子さんと、ぜひ、ご確認ください。



